



『 思いやりを忘れない 』

住所 札幌市中央区宮ヶ丘1丁目2-1 電話 011-631-0010

<http://www.jingumae-dc.jp>

この新型コロナウイルスが日本に上陸して1年が経過しました。今月下旬からようやく国内の新型コロナウイルスに対するワクチン接種が、医療従事者、高齢者、疾患を持つ方、一般と順次開始されます。副反応や効果に対する心配もありますが、個人個人の責任を持った判断が必要となりますね。先日、大坂の吉村知事が、なぜ歯医者さんでは未だにクラスターが起きてないのか? という発言をしネットをざわつかせていました。当初、一番感染リスクのある職業は、歯科衛生士、歯科医師がトップ2となっていました。新型コロナウイルスの感染は飛沫感染といわれ、口腔内から飛散したウイルスで多くが感染しています。ですから危険となったわけです。しかし、今のところ幸いなことに日本国内では、歯科医療従事者から患者様へ、患者様から歯科医療従事者へという、いわゆる院内感染のクラスターは報告がありません。海外においても私は耳にしません。吉村知事が言うに何かあるのでしょうか?。要因は、院内の消毒やマスクやゴーグル、グローブでしょうか? 治療前のうがいでしょうか? 患者様それぞれが気を付けてくださっているからでしょうか? 治療中は、鼻呼吸をしていることが多いからでしょうか? 実際には治療中、かなりの飛沫は飛んでいることでしょうか。本場に不思議なコロナウイルスです。まだまだ未知のことが多いこの新型コロナウイルスですから、ワクチン接種後もしばらくは、感染予防に気を抜かず過剰にしたいと思います。基本は、やはりステイホーム、3密回避、アルコール消毒、不織布マスクなのでしょう。どんな時に、人から人へ、また間接的に人から物へ、そして物から人へ目に見えないウイルスを媒介させてしまうのか? こころをよく考えると普段何気なく行っている行動の盲点が見えてくるはず。必要とされる基本を守っているようでも、ウイルスは、そのちよつとした抜け穴をもって媒介してしまいます。世の中、マスク警察のように、人のちよつとした盲点を探して色々言う方がいるようですが、確かにそこが盲点とも言えるのです。人間関係も難しい世の中になってしまいましたね。もっとおおらかに、もっと優しい世の中になることを願っております。

○ ● ○ スタッフ情報 ○ ● ○

こんにちは。歯科衛生士の山内です。少し前になりますが陶芸体験に行ってきました。足元のペダルでろくろの回転の速さを調整しながら手で成形していきます。初めての体験で力加減など難しかったのですが、先生に助けをもらいながらなんとか完成させることができました。

夢中になれて
すごく楽しかったです!

完成まで時間がかかるそうで、まだ手元に無いのですが、出来上がりがとても楽しみです♪



◇ ◆ ◇ 耳より情報 ◆ ◆ ◆



こんにちは。歯科衛生士の藤井です。今月はバレンタインデーがありますね。定番のチョコレートですが「虫歯になりやすい」イメージがありますよね。それはただ単に砂糖が沢山含まれているという理由だけではありません。チョコレートはネバネバとした性質上、歯の表面に残りやすいため歯を溶かすリスクが高い食べ物なのです。大切なのは、チョコレートを食べた後、口腔内に残留させないことです。甘いものを食べても、そのあと歯磨きなどのオーラルケアをしっかり行えば口腔内への残留を防ぐことができ、虫歯菌のエサとなることもなくなるため虫歯の発生も抑えることができますよ。

今月の言葉

『忘れない』

どれだけ健康に気をつけたとしても 病気になることはある
危険を顧みずに懸命に助けようと 頑張っている人もいる
誰だって不安で 誰かを責めたとしても 問題は解決しない
当たり前の生活が 誰かに支えられて 生まれているのを忘れないこと
少しでもいいから相手の立場に立って 想像してみること
自分を守ろうとして 思いやりを忘れないように

田口 久人

